



学 び 舎

城山小学校だより第19号

令和6年12月20日 文責 荒木 浩雄

授業参観・学級懇談会お世話になりました。



12月13日（金）に行いました。ご多用な中、ご参加いただきありがとうございます。11月は心かがやけ月間として、城山小学校では、全学年ローテーション道徳（学年内、特別支援学級内で、各担任が学年内、特別支援学級内のそれぞれの学級を回って授業を行うこと）を行いました。

その総まとめとして、今回の授業参観は、城山小学校の道徳教育目標に合わせて全学級一斉に「道徳」の授業に取り組みました。

道徳教育目標

- ①自分の言動を見つめ直し、よく考えて節度ある生活をする子ども
- ②相手の思いや考えを大切にし、感謝の気持ちをもって、礼儀正しく接する子ども
- ③公正・公平な心もち、進んで公共のために行動する子ども
- ④生命や自然、人間のすばらしさを知り、よりよく生きようとする子ども

しかし、豊かな心を育む道徳の授業参観をしている最中、近隣の大型スーパー等から、「たくさんのお客様が駐車していると思われます。来店される方々が、駐車できずに困っています。」とのご相談がありました。車でのご来校は、ご遠慮いただき、近隣の大型スーパーや学校周辺の道路には、駐車しないでください。よろしくお願いいたします。

学級懇談会では、2学期の学習や生活の様子、冬休みの暮らし等についての話をしました。

2学期が終わります～冬休みはお手伝いを～

いよいよ2学期が終わります。24日（火）終業式を迎えます。2学期は、運動会や見学旅行、集団宿泊教室、修学旅行などたくさんの行事がありました。行事を振り返ってみると、子どもたちの成長がたくさん見つかります。たくさん学習もしました。学級目標、運動会の目標を達成させるためにクラスのみならず、学校全体で取り組む姿もありました。友達のよい所をたくさん見つけた人もいます。この機会にぜひ自分自身の成長を振り返ってほしいと思います。保護者の皆様、様々な面でのご協力に心から感謝申し上げます。そして、冬休みには、子どもたちには日本の行事を進んで体験してほしいと思います。各ご家庭では、年末に大掃除をされると思いますが、1年間の終わりに掃除をし、きれいな環境で新年を迎えたいとする昔からの風習です。その後、ご家庭によっては、玄関にしめ縄を飾ったり、門松を飾ったりされることもあるかもしれません。子どもたちには、このような日本ならではの行事の手伝いをしてほしいと思っています。また、お正月には伝統的な遊びをする機会があるかもしれません。冬休み、子どもたちは家庭・地域の中で過ごすこととなります。交通事故等から子どもたちの命を守るために見守り、ご指導よろしくお願いいたします。保護者の皆様、3学期もよろしくお願いいたします。